

幸せを運ぶ

【9/21-9/29】八王子音楽祭 2019 ~ Shall We JAZZ? ~ プレイイベント

アート楽器

ピアノにアート！？

ライブペインティング

JAZZ × ダンス



※画像はイメージです



ライブペイント
竹谷 嘉人

Alto Sax



黒石 bucky 智弘

1972年、東京、中野に生まれる。高校卒業と同時にsaxophoneを始め、同時に音楽活動を開始。jazzに傾倒していく。ブルックリンのワリアムズバーグで3ヶ月の短い修行を経て帰国。ストリートを中心に活動、様々なバンド、ミュージシャンと関わるようになる。2001年より音楽家、舞踏家、美術家、ダンサー、絵描き、映像作家、詩人などの共演が多くなり、表現形態、場所等を問わず、海外まで活動の幅を広げる。2010よりベーシスト熊坂義人のソロユニット大福に参加。ピアノ、アコーディオンによる弾き語り、スパン子の『spannkosmo』に参加。自己のband『YAMA- 山 -』を経て、『BUCKY-FORE』を開始。2014年『ある青とある赤と』を完成させ、活動名を『ARUAOTO-ARUAKATO』とする。

Drum



浦畠 裕気

神奈川県鎌倉市出身。中学入学と同時に地元のジュニアオーケストラに入団し打楽器を担当。高校二年生の時にドラムへ転向する。マリンバを田辺由紀、ドラムを大竹尚、松山修、Dennis Fehseの各氏に師事。ベトナムでの演奏や各地のジャズフェスティバルなどに出演するなど積極的に活動中。

幸せを運ぶアート楽器プロジェクトとは

幸せを運ぶアート楽器プロジェクトとは、思い出はたくさん詰まっているけれど、家で使われなくなってしまった楽器たちをアートの力でよみがえらせ、アートや楽器を必要としている人たちのもとに届けるプロジェクトです。



リアルタイムで描く、JAZZ アート。

アップライトピアノをキャンバスにしたライブペインティングのイベントを開催！ジャズのもつ「自由さ」「即興性」を活かし、アート&ピアノ・サックス・ドラムのジャズ演奏＆ダンスで、一度限りの即興パフォーマンスをお届けします♪

2019年
8/12(月・休) 14:00より
イーアス高尾 1F そよかぜ広場
観覧無料

画家。東京藝術大学卒業。活動は多岐にわたり若者に絶大な人気を博すアパレル「ha | za | ma」の専属テキスタイルから神戸大学協賛での博物館規模の舞台美術までも独りでこなし、パフォーマンスにおいて渋谷パルコなどの壁画からペインティングバトルではアナログ「L A B」にて日本二連覇、デジタル「L I M I T S」でも三年連続世界出場など頭角を現し、アートやエンタメ、素材や活動領域を問わず精力的に活動している。

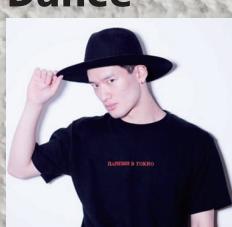
Piano



市川 空

1998年生まれ。洗足学園音楽大学ジャズコースに所属。ピアノを蟻正行義に師事。14歳のときラグタイムに出会いて以降、ジャズを志す。大学入学後はジャズのみならず、ポップス、ロック、現代音楽など様々なジャンルで活動している。

Dance



TAKUYA

19歳でダンスを始める。大学に通いながらダンス活動を行い、K-POP カバーダンス世界大会日本予選で優勝し世界大会出場への経験や、東方神起、SHINee のバックダンサーの経験を持ち、安室奈美恵のCM ダンサーにも出演。現在は中学校のダンス講師、自営のスタジオのインストラクターを務める。また、京都で2500回公演以上のロングランを達成しているノンバーバル舞台「ギア」の関東バージョン「ギアイースト」でパントマイム役者として出演中。

ホームページ Facebook

